

「あげな女子と話ができたならなんぼええべねす」

訳「あのような女子とお話しができたならば
どれほどよいだろうか」

男子校に通う落ちこぼれ主人公たちの一人
が発したこのセリフは名言というには品がな
いかもしくない。しかし、これほど「男子校の
青春」を表現したセリフもなかなかあるまい。
彼らにとって女子はすべからく高嶺の花なの
だ。遠目に女子高生を眺めては、やれ近づいて

出典：『青葉繁れる』

井上ひさし著 文芸春秋

選・ジャーニー

みたい、やれつきあつてみたいなどと妄想をた
れ流して仲間内で盛り上がる。実際には話しか
けることもままならない輩ばかりなのだが。そ
んな彼らのうぶな本音がこのセリフからはに
じみ出ている。青臭い青春はまさに青葉が繁る
新緑の季節。

